

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

科 目 名		必／選	第 1 学 年			第 2 学 年			教 員 名	実務経験及び、実務経験を生かした授業方針
			学期及び単位数			学期及び単位数				
			前 期	後 期	年 間	前 期	後 期	年 間		
人間関係とコミュニケーションⅡ	(講義)	必					1	1	長谷川 方代	MBA（経営管理修士）、看護師、介護支援専門員（ケアマネジャー）。職場マネジメントの視点から講義を行い、介護現場での次世代のリーダーとして活躍するために必要なマネジメントの方法について教授する。
社会の理解Ⅱ (社会保障制度)	(講義)	必		1	1				柴崎 雄史	本校卒業生。介護老人福祉施設での実習指導者、相談員の経験を生かし利用者を取り巻く法律・制度の重要性や、それがどのように関わっているかを説明し理解を深める。
社会の理解Ⅲ (介護を取り巻く諸制度)	(講義)	必				1		1	柴崎 雄史	本校卒業生。介護老人福祉施設での実習指導者、相談員の経験を生かし利用者を取り巻く法律・制度の重要性や、それがどのように関わっているかを説明し理解を深める。
介護の基本Ⅰ	(講義)	必	1	1	2				柴崎 雄史	本校卒業生。介護老人福祉施設での実習指導者、相談員の経験を生かし利用者を取り巻く法律・制度の重要性や、それがどのように関わっているかを説明し理解を深める。
介護の基本Ⅲ	(講義)	必					1	1	長谷川 方代	看護師。現場での経験を踏まえて、リスクマネジメントと感染管理について学生理解を深める。同時にこれから社会に出ていく学生に対して、介護労働者に多く見られる健康問題や働く権利について教授する。
生活支援技術Ⅰ	(講義・演習)	必	2		2				宮内 綾子	病院、社会福祉協議会、介護老人保健施設、実務者研修教員、職業教育研究開発センターなどで医療と福祉、教育・研究に従事した実践を生かし、介護の基本知識・技術で介護分野全般を指導する。
生活支援技術Ⅱ	(講義・演習)	必	2		2				柴崎 雄史	本校卒業生。介護老人福祉施設での実習指導者、相談員の経験を生かし利用者を取り巻く法律・制度の重要性や、それがどのように関わっているかを説明し理解を深める。
生活支援技術Ⅲ	(講義・演習)	必		2	2				柴崎 雄史	本校卒業生。介護老人福祉施設での実習指導者、相談員の経験を生かし利用者を取り巻く法律・制度の重要性や、それがどのように関わっているかを説明し理解を深める。
生活支援技術Ⅳ	(講義・演習)	必				2		2	柴崎 雄史	本校卒業生。介護老人福祉施設での実習指導者、相談員の経験を生かし利用者を取り巻く法律・制度の重要性や、それがどのように関わっているかを説明し理解を深める。
生活支援技術Ⅴ	(講義・演習)	必					2	2	柴崎 雄史	本校卒業生。介護老人福祉施設での実習指導者、相談員の経験を生かし利用者を取り巻く法律・制度の重要性や、それがどのように関わっているかを説明し理解を深める。
介護過程Ⅰ	(演習)	必	1		1				宮内 綾子	病院、社会福祉協議会、介護老人保健施設、実務者研修教員、職業教育研究開発センターなどで医療と福祉、教育・研究に従事した実践を生かし、介護の基本知識・技術で介護分野全般を指導する。
介護過程Ⅱ	(演習)	必		1	1				宮内 綾子	病院、社会福祉協議会、介護老人保健施設、実務者研修教員、職業教育研究開発センターなどで医療と福祉、教育・研究に従事した実践を生かし、介護の基本知識・技術で介護分野全般を指導する。
介護過程Ⅲ	(演習)	必				2		2	宮内 綾子	病院、社会福祉協議会、介護老人保健施設、実務者研修教員、職業教育研究開発センターなどで医療と福祉、教育・研究に従事した実践を活かし、介護の基本知識・技術で介護分野全般を指導する。
介護過程Ⅳ	(演習)	必					1	1	宮内 綾子	病院、社会福祉協議会、介護老人保健施設、実務者研修教員、職業教育研究開発センターなどで医療と福祉、教育・研究に従事した実践を活かし、介護の基本知識・技術で介護分野全般を指導する。
介護総合演習Ⅲ	(演習)	必				1		1	宮内 綾子	病院、社会福祉協議会、介護老人保健施設、実務者研修教員、職業教育研究開発センターなどで医療と福祉、教育・研究に従事した実践を活かし、介護の基本知識・技術で介護分野全般を指導する。
介護総合演習Ⅳ	(演習)	必					1	1	宮内 綾子	病院、社会福祉協議会、介護老人保健施設、実務者研修教員、職業教育研究開発センターなどで医療と福祉、教育・研究に従事した実践を活かし、介護の基本知識・技術で介護分野全般を指導する。
発達と老化の理解Ⅱ	(講義)	必		1	1				長谷川 方代	病院で看護師として勤務（主に内科系および医療型療養病棟）。2016年より本校専任講師として勤務。医療現場での経験から生活する利用者のからだやのしくみ、老化について学生が理解できるよう教授する。
障害の理解Ⅰ	(講義)	必				1		1	長谷川 方代	病院で看護師として16年勤務（主に内科および医療型療養病棟）。2016年より本校専任講師として勤務。介護支援専門員。現場経験を基に、主に内部疾患について説明をし、どのような障害が生活を困難にしているか理解を深める。
医療的ケアⅠ	(講義)	必				2		2	長谷川 方代	病院で看護師として16年勤務（主に内科系および医療的介護病棟）。2016年より本校専任講師として勤務。介護支援専門員。医療現場での経験を話し、実際に医療的ケアを受ける人の気持ちについて理解を深める。同時に安全に行うための技術習得を目指す。
医療的ケアⅡ	(講義)	必					1	1	長谷川 方代	病院で看護師として16年勤務（主に内科系および医療型療養病棟）。2016年より本校専任講師として勤務。介護支援専門員。現場実践経験に基づき、シュミレーターでの演習を通じ、技術の習得を目指す。
単位数の小計			12			16				
単位数の合計数			28単位							